

府民利用施設調書

令和6年4月1日現在

⑤

施設名		京都府立堂本印象美術館							
施設概要	所在地	京都市北区平野上柳町26-3			設置年度 昭和41年建設→平成3年府に寄贈				
	設置目的	(社)堂本美術館から寄附を受けた作品など近代日本画の大家「堂本印象」に関する美術品その他資料を展示し、観覧に供することにより、京都における美術の振興に資することを目的として設置							
	経過	創立50周年(H28年)を記念し、『入りやすく親しみやすい美術館』をコンセプトに、来館者の利便性向上や美術作品の収蔵環境の改善を図るリノベーション事業(改修工事)を実施(H29.3~H30.3)							
	施設機能	主要設備			主な利用料金(条例上限額)				
		建屋	建物の内装・外装・装飾すべてが堂本印象自身のデザインによる美術作品			一般	510円		
		展示室	堂本印象作品のほか、京都ゆかりの作家・作品を展示			高大生	400円		
		庭園	野外での作品展示の場として活用			小中生	200円		
施設構造種別	鉄筋コンクリート造			延床面積	1,267 m <sup>2</sup>				
交通アクセス	京都市営バス 立命館大学前下車								
営業時間・営業日	営業時間	午前9時30分～午後5時			休館日	月曜日(祝日の場合は開館し、翌平日に休館) 年末年始(12月28日～1月4日) 展示替え期間			
	指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	公益財団法人 京都文化財団							
指定管理者制度の導入施設の場合、その管理者	指定・貸付期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日			所在地	京都市中京区高倉通三条上ル東片町623-1			
	選定方法	公募			業種	文化施設の運営			
	収支実績 (単位:千円)	指定管理 (施設運営) 業務	年度	R元	R2	R3	R4	R5	R6予算
			支出合計	71,027	67,016	65,241	65,648	65,148	65,849
人件費			25,201	21,959	21,368	21,181	23,519	25,542	
物件費			45,826	45,057	43,873	44,467	41,629	40,307	
収入合計			71,013	68,113	66,081	70,055	66,885	65,904	
利用料金収入			4,331	2,367	2,183	3,295	2,905	2,815	
その他収入			13,649	7,370	5,772	8,608	5,841	5,010	
府支出額(一般財源)		53,033	58,376	58,126	58,152	58,139	58,079		
収支		▲14	1,097	840	4,407	1,737	55		
備考		R元年度その他収入については、助成金収入により他の年度と比べて増加している。 R4年度その他収入については、過去の図録等を資産計上したことにより他年度と比べて増加している。							
自主事業		支出合計	256	3,802	3,200	4,863	3,671	3,218	
		人件費	256	796	2,374	3,738	2,614	2,838	
		物件費	0	3,006	826	1,125	1,057	380	
		収入合計	1,667	2,486	3,085	4,354	2,773	3,400	
	利用料金収入	0	0	0	0	0	0		
	その他収入	1,667	2,486	3,085	4,354	2,773	3,400		
	収支	1,411	▲1,316	▲115	▲509	▲898	182		
備考	【自主事業の概要】美術館内のミュージアムショップの運営、友の会の運営等 R2年度の物件費については、商品の仕入れを行ったため他の年度と比べて増加している。								
人員配置 (単位:人)	役職員数	計		正職員	嘱託職員	臨時職員	その他( )		
		常勤	3	3	0	0	0		
		非常勤	3	1	2	0	0		
		計	6	4	2	0	0		
	うち府派遣	0	0	0	0	0			
施設建設時の財源内訳 (単位:千円)	平成3年7月(社)堂本印象美術館より、京都府へ寄附。土地(3,408m <sup>2</sup> )、建物(1,495m <sup>2</sup> )、作品(1,688点)、現金(12億円)ほか (うち府費 千円、国庫補助 千円)								
利用状況	利用者数	R元年度	46,458 人		ピーク時	平成 30 年度	43,082 人		
		R2年度	27,095 人		主要設備 利用率 (令和5年度)		%		
		R3年度	26,294 人				%		
		R4年度	31,310 人				%		
		R5年度	27,570 人		利用率 算出方法				
	利用者の特徴	地域性	利用者の5割が京都市内。8割が関西圏			年齢層	半数以上が65歳以上(入館料無料)		
用途		展覧会の観覧			その他(時期等)	春期、秋期が利用者数のピーク			
コスト負担	府負担コスト (令和5年度)	利用者1人あたりコスト (府支出額/利用者数)	2,109 円		府負担割合 (府支出額/収入総額)	86.9 %			
	延床面積コスト (令和5年度)	1m <sup>2</sup> あたりコスト (指定管理支出計/延床面積)	51,419 円						
	今後5年以内の建替え、耐震補強、大規模修繕等	必要性(無)	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
	建替え等の実施時期(見込)	一年頃	内容・見込額 (単位:百万円)		-				
主な代替・類似施設	京都国立近代美術館・京都国立博物館・京都府京都文化博物館・京都市京セラ美術館・大山崎山荘美術館 泉屋博古館・細見美術館・野村美術館・橋本関雪記念館・北村美術館・楽美術館・茶道資料館								